

「ハイチ・大型ハリケーン」被災者緊急救援のお願い

RNN事務局長 黒住 宗道

各位

(本速報は、10月7日の送信でございましたが、事務局員の手違いにより送信できていない所がございましたので、遅ればせながら本日送信させていただきます。)

カテゴリー4の大型ハリケーン「マシュー」は現地時間10月4日午前7時頃にカリブ海のハイチに到達、同日午前に最大風速145mph(約65m/s)を記録し、直撃を受けたハイチと隣国ドミニカでは倒木、家屋の倒壊、土砂崩れ、川の氾濫等によって140人の犠牲者が出ています。米ハリケーンセンター(NHC)では、7日夜にかけてフロリダ半島を直撃もしくは沿岸をかすめるとの予報で、甚大な被害をもたらす可能性があるとて厳重な警戒や避難を呼びかけています。

この甚大な被害に鑑み、AMDAでは緊急支援活動をハイチで実施することを決定しました。AMDA本部から調整員を派遣し、AMDAハイチの医師らと合同で活動を行う予定です。

ハイチは、2010年1月に大地震に見舞われ22万人を超える死者と総人口の1/3にあたる300万人の被災者を出す惨事となりました。AMDAは緊急医療支援活動とそれに続く義足作成支援事業に、AMDA支部か8国から37人(医師17人、看護師8人、調整員9人、技師装具士2人)をハイチに派遣しました。また、2010年の大地震後の10月にはコレラが広まる深刻な事態に、日本から医師3人調整員2人を派遣し治療と衛生環境改善にあたりました。

これらの活動を共に行ったAMDAハイチのメンバーとともに、被災地のニーズを確認し最も効果的な活動を見つけ出して行きます。

■AMDA本部からの派遣者

松永健太郎(まつながけんたろう) 1986年3月生/調整員 AMDA職員 熊本市出身 岡山市在住
2016年4月よりAMDA熊本地震緊急医療支援に調整員として参加。益城町で活動。現在本部勤務
この度も、下記の基準に則り、各位に募金をお願い申し上げる次第です。尚、本募金の当面の〆切を
本日から1ヵ月後の2016年11月7日といたします。宜しく願いいたします。

RNN定例会議(1998/7/24 開催)により、本ネットワークによる緊急救援活動実施について

- ① RNNのメンバーが被災した場合
- ② 「トピアの会」のネットワーク(INNED、姉妹校等)が被災した場合
- ③ AMDAが現地入りした場合

が即対応の基準として承認されています。

募金は下記のRNN郵便振替口座に送金をお願いします。集められた募金はAMDAへの委託とともにRNNとして責任をもって活用させていただきます。これまで同様、募金の領収書は各委員(教団・教会・寺院)名で出されます。ご協力に際しては、通信欄に「ハイチ・大型ハリケーン」とご明記下さい。

以上

RNN郵便振替口座

加入者名: RNN

口座番号: 01310-9-63933